

B. 医療従事者・自治体関係者プログラム

科目 B-7	自治体における不妊症ネットワーク事業の実際 1. 専門職による支援 2. ピアサポーターによる支援 3. 里親養子縁組に係る支援 4. 流産・死産に対する支援	講師名	1. 岩田真由美 医療法人産育会堀病院 2. 埼玉県助産師会 高松京子 3. 永島百合子 内田クリニック 不妊症看護認定看護師 4. 熊本県助産師会 西村光マリア	時間数	講義 80分
【科目目標】 不妊症への相談支援（不妊専門相談センター事業、不妊症・不育症支援ネットワーク事業等）として、どのような活動や取り組みをしているか実際を理解する。					
【内容】 1. 専門職による支援（20分） （1）不妊専門相談センターで行う相談支援の実際と現状 （2）相談内容と相談員の役割など （3）助産師が行う連携 2. ピアサポーターによる支援（20分） 不妊・不育症に関する電話相談 一般社団法人埼玉県助産師会の取り組み 3. 里親養子縁組に係る支援（20分） ・「里親制度」の情報提供のための基礎知識と資料のご紹介 ・不妊治療施設での、「里親制度」情報提供の必要性と提供時期・方法等 ・不妊カップルへの地域での取り組み（島根モデル） ・「里親さんとのお話会し会」のご紹介 4. 流産・死産に対する支援（20分） ①これまでの経緯・支援活動のきっかけ ②「天使カフェ」の概要・取り組みの実際 ③今後の課題・検討事項					

[受講される皆様へのメッセージ]

1. 専門職による支援：岩田 真由美

自治体で助産師として相談員をしている経験から、自治体での相談支援のあらましや相談員として大事にしていることをお伝えしたいと思います。また相談員同士の交流によって皆様と繋がり、出来ることを増やしていきたいです。

2. ピアサポーターによる支援：埼玉県助産師会

一般社団法人埼玉県助産師会の取り組みとして、不妊・不育症に関する電話相談についてご紹介します。

私達は電話相談員として、助産師の特性を生かし、相談者さんの声に耳を傾けています。自己決定を目標として、不妊・不育に悩む方々も切れ目なく支援していくために、繋いでいく役割を担っています。

支援に関わる皆様が、それぞれの強みを生かした方法を探る一助になればと考えております。

3. 里親養子縁組に係る支援：永島 百合子

日本の不妊治療施設では、「里親制度」の情報提供を行なっている施設が少ないのが現状です。要因としては、医療者の知識、情報不足があります。「里親制度」情報提供のための基礎知識を得ていただく事と共に、不妊治療施設における情報提供の必要性、時期・方法についてお伝えします。また地域でのネットワーク事業として、島根モデルにおける「里親さんとのお話し会」をご紹介します。今後は各地域で不妊治療施設と、児童相談所、里親会等の連携体制が確立する事を目指してお話させていただきます。

4. 流産・死産に対する支援：熊本県助産師会

助産師会のグリーンケア事業である「天使カフェ」を紹介します。

【参考図書等】

1. 専門職による支援：岩田 真由美

不妊悩む女性への看護 佐藤孝道 メディカ出版
「不育症管理に関する提言2021」改定委員会編 「不育症相談対応マニュアル」

2. ピアサポーターによる支援：埼玉県助産師会

- ・令和3年 埼玉県保健統計年報
- ・埼玉県ホームページ
- ・埼玉県助産師会 HP
- ・[電話相談（ぷれたま）について | 一般社団法人埼玉県助産師会一般用 \(mw-saitama.com\)](#)

3. 里親養子縁組に係る支援：永島 百合子

- ・令和4年3月31日 厚生労働省子ども家庭局家庭福祉 社会的養育の推進に向けて

<https://www.mhlw.go.jp/content/000833294.pdf>

- ・子ども家庭庁ホームページ 健やか親子21

妊娠・出産・子育て期の健康に関する情報サイト 不妊症・不育症

<https://sukoyaka21.cfa.go.jp/useful-tools/thema/>

4. 流産・死産に対する支援：熊本県助産師会

<https://blfs-angie.jimdosite.com/baby-loss-awareness-week/>